

2024年度(令和6年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	67.9	21.4	7.1	3.6
女子	55.0	25.0	15.0	5.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	67.9	28.6	3.6	0.0
女子	45.0	45.0	10.0	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1～2日 くらい	月に1～3日 くらい	しない
男子	57.1	35.7	7.1	0.0
女子	60.0	30.0	5.0	0.0

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.18	21.86	38.43	41.82	47.68	9.33	166.86	19.71	61.11
女子	16.26	22.42	38.90	40.05	43.80	9.44	153.89	13.89	58.79

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

○男女ともに「運動は好きですか」「体育の授業は楽しいですか」の質問に8割以上は肯定的回答をしているが、否定的な回答をしている児童もいる。
・運動の楽しさ、体を動かす心地よさを味わう機会が少ない。
・社会体育で活動している児童とそうでない児童の運動経験の二極化が見られる。情意面の回答結果にもつながっていると考えられる。

体力面

○男子の「ボール投げ」が県平均、全国平均よりも低い。
①ボールを投げる機会、経験が少なく、投げる動作(肘をあげる、腰をひねる)の獲得が十分でない。
②ボールをしっかり握る力(握力)が弱く、ボールを遠くまで投げるができない。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・運動の特性に触れることができる授業づくりを行い、運動の楽しさ、体を動かす心地よさを味わえるようにする。
- ・タブレット等のICT機器を用いてより良い体の動かし方を探求し、コツを伝えあう場を作ること「わかった」「できた」と感じる授業づくりを推進する。
- ・単元に応じてジャベボール等を使ったウォームアップ運動を行い、投力の向上を図る。
- ・準備運動に固定遊具を用いたサーキットや鬼ごっこ等を取り入れ体力を総合的に向上させる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・体育委員会を中心に、休憩時間に一輪車や竹馬の貸出を行い、体を動かす機会を増やす。
- ・防球ネットに的を取り付けたり、固定遊具チャレンジを掲示したりして、児童自ら「やってみたい」と思える場づくりを行う。
- ・各クラスにめんこを配付し、遊びを通して投げる動作が獲得できるようにする。

2025年度(R7年度)の
重点目標値

- ・男子の「ボール投げ」を全国平均以上にする。
- ・「運動やスポーツをすることが好き」と答える児童の割合を90%に近づける。